

シラバス

令和 4 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義	講義時期	5月～9月
授業科目	生理解剖学	担当者	崎浜 小百合	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	身体 の 最 小 単 位 で あ る 細 胞 の 持 つ 様 々 な 構 造 と 働 き、 お よ び 細 胞、 組 織、 器 官、 固 体 そ れ ぞ れ の は た ら き (機 能) に 応 じ た つ くり (構 造) が 対 応 し て い る こ と を 理 解 す る。 人 体 の し く み、 構 造 と 働 き の 基 本 を 理 解 し、 そ の 上 で 美 容 施 術 を 行 う た め に 必 要 な、 骨 格 ・ 筋 肉 ・ 血 管 ・ リ ン パ ・ 神 経 に つ い て 学 ぶ				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・エステティック技術を行う上で必要となる体の仕組みについての構造と働きについて、説明ができる ・基本的な骨格・筋肉・臓器の場所と名称を覚える 				
授業計画	総授業時間数 30 時間 授業回数 11 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	レッスン2骨格系・筋系 2. 骨格&筋肉系 (1)骨格系 ①骨の役割(2)筋肉①筋肉の役割			1
	2	レッスン2骨格系・筋系 2. 骨格&筋肉系 (1)骨格系 ②骨の構造、③関節、④構成 (2)筋肉 ②筋肉の種類 ③骨格筋 ④骨格筋の構成 ⑤速筋と遅筋 筋肉・骨テスト			2
	3	オンライン授業 レッスン6 呼吸器系 1.呼吸器系のあらましと構造 レッスン9 泌尿器系 1.腎臓との働き チェックテスト			3
	4	レッスン1 身体の基本 1.身体の構成 (1)細胞の構成素 (3)細胞から個体まで 2.身体的设计図 3.身体を構成する物質 必要な物質			3
	5	レッスン1 身体の基本 4.血液 物質運搬 (1)血液 (2)赤血球 (3)白血球 レッスン4 感覚 1.感覚～外界情報の収集、特殊感覚			3
	6	レッスン3 神経系 1.神経細胞 2.神経系の種類 3.中枢神経系 脳の構造と機能グループ (3)間脳 視床、視床下部 (4)脳幹			3
	7	レッスン3 神経系 4.末梢神経 脊髄神経と脳神経 (2)自律神経のはたらき			3
	8	オンライン授業 レッスン8 消化器系 1.消化作用 レッスン10 生殖器系 1.月経のメカニズム チェックテスト			3
	9	レッスン5 内分泌系 1.内分泌系の役目 2.各内分泌とホルモンの種類			3
	10	オンライン授業 レッスン7 循環器系 1.心臓の構造 2.血液循環 チェックテスト			3
	11	3心臓の興奮伝達経 4リンパ系 生理解剖学テスト			3
	合計時間数				30
教科書	一般社団法人 日本エステティック協会 新エステティック学 理論編 I				
時間外 学習	自宅学習用の宿題プリントにて、骨・筋肉の名称を確実に覚える				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1.実務家	2.教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 4 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義	講義時期	4月～5月
授業科目	皮膚科学	担当者	崎浜小百合	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	皮膚の役割や機能などの基礎知識とスキンケアについての理解を深める				
到達目標	エステティック技術を行う上で必要となる皮膚の構造と働きを理解し、肌トラブルに応じたアドバイスができる				
授業計画	総授業時間数 21 時間 授業回数 9 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	Lesson1-1.生態における皮膚の役割 2.皮膚の構造と働き(3)構造			3
	2	(4)表皮(5)表皮の付属器官			2
	3	(6)真皮 (7)皮下組織			2
	4	Lesson2-1.皮脂膜(1)皮脂膜の役割、(2)皮脂分泌の過剰 2. 角質層バリア			3
	5	3. 表皮のターンオーバー 4. メラノサイトの働き			3
	6	5. 毛細血管の働き			3
	7	6. 繊維芽細胞の働き			3
	8	lesson3 肌の美しさを損ねる要因、			1
	9	評価テスト1h			1
		合計時間数			21
	教科書	一般社団法人 日本エステティック協会 新エステティック学 理論編 I			
時間外 学習	自宅学習用の宿題プリントにて、皮膚構造の名称を確実に覚える				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①.実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 4 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義	講義時期	5月～6月	
授業科目	栄養学	担当者	大城 絵見理	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	エステティック施術後の良い状態を保つためのアドバイスに応用できるよう、食物の栄養素と健康の関係について理解を深める					
到達目標	美しい肌、ボディラインづくりに必要とされる栄養の知識を修得し、アドバイスができる					
授業計画	総授業時間数 19 時間 授業回数 6 回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	Lesson1-1. 栄養素の種類 2. 5大栄養素(1)蛋白質			3	
	2	(2)脂質 (3)炭水化物 (4)無機質と水			3	
	3	(5)ビタミン 3. 栄養価(1)エネルギー価 4. 栄養所要量(1)基礎代謝			3	
	4	5. 食物摂取とその消化吸収 6. 栄養学から見た食品Lesson2-1. (1)栄養歴			3	
	5	2-2. 肥満(2)BMI値(5)肥満の原因3.(2)生活習慣病 4. 美容と栄養			3	
	6	Lesson3サプリメント Lesson4. 食品添加物、評価テスト1h			4	
		合計時間数			19	
	教科書	一般社団法人 日本エステティック協会 新エステティック学 理論編Ⅱ				
	時間外 学習	自宅学習用の宿題プリントにて、5大栄養素やその役割を覚える				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	①. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/					

シラバス

令和4年度

学校名: 専修学校ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義	講義時期	7月～9月
授業科目	化粧品学	担当者	島袋 優	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	化粧品概論(化粧品の法律上の扱いや分類)、フェイシャル・ボディ化粧品の取り扱い上の留意点や目的と機能、使用される主な原料について理解を深め、化粧品についての基礎知識を修得する				
到達目標	化粧品の作用に必要な代表成分について理解し、お客様の肌タイプや肌の悩みに応じた化粧品の提案ができる				
授業計画	総授業時間数 21 時間 授業回数 7 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	【レッスン1】 ①化粧品・医薬部外品と薬事法 ②化粧品の分類 ③化粧品の品質と品質保証 ④化粧品の取り扱い上の留意点			3
	2	【レッスン2】 ①フェイシャル化粧品の目的と働き ②洗顔化粧品 ③整肌化粧品 ④賦活化粧品			3
	3	【レッスン3】 ①ボディ化粧品の目的と働き ②洗浄料 ③シェイプアップ料 ④サンケア料 ⑤制汗・防臭料 ⑥浴用料 ⑦除毛料			3
	4	【レッスン4】 ①メイクアップ化粧品の目的と働き 【レッスン8】化粧品の原料 ①水性原料・油性原料 ②界面活性剤、高分子、着色剤、香料			3
	5	【レッスン9】化粧品に用いられる薬剤とその働き ①紫外線カット剤 ②酸化防止剤 ③防腐防カビ剤④美白剤			3
	6	【レッスン9】化粧品に用いられる薬剤とその働き ⑤肌荒れ防止剤 ⑥ニキビ用薬剤 ⑦制汗・防臭剤			3
	7	筆記試験/まとめ			3
	合計時間数				21
教科書	一般社団法人 日本エステティック協会 新エステティック学 理論編Ⅱ				
時間外学習	化粧品成分の理解を深めるよう、身の回りにある化粧品の成分を見て復習をする				
成績評価方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 4 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティ科・1年	授業方法	実習	講義時期	4月～3月
授業科目	エステティック実習 I	担当者	崎浜 小百合	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	ボディマッサージの基本手技、お客様のボディ診断、施術の組み立て、ホームケアアドバイスまでのトリートメント技術を習得する。 フェイシャルケアのクレンジング方法(ポイントメイク、全体のクレンジング、ディープクレンジング)の習得				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ボディ技術の基本、ボディ悩みに対する基本的なアドバイスができる ・認定エステティシャンボディ実技試験の合格 ・フェイシャルクレンジングを10分以内で、メイクの拭き残しなく落とすことができる 				
授業計画	総授業時間数 153 時間 授業回数 36 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	教材配布、身だしなみ(名前記入、スチームタオル作成、エステ室使用方法)			3
	2	ワゴン、ベットセッティングの仕方、モデルの誘導、足の拭き取り、ターバンの巻き方			3
	3	2年次合同 ボディ基本姿勢、足のふき取り、ターバン、オイル塗布の仕方			3
	4	ご案内、モデル準備、オイル塗布、下肢背面①～③			3
	5～8	下肢背面			12
	9	2年次技術コンテスト見学、モデル			3
	10	下肢背面⑳～㉔通し練習			3
	11～14	下肢通し練習・下肢背面テスト			15
	15	背面前面テスト			6
	16	背面・前面下肢通し練習			6
	17	下肢前面・背面テスト			6
	18～21	背中①～⑥コンサル			18
	22	腕①			6
	23	腕②通し練習・前通し練習・コンサル④			6
	24	前通し練習・腹部通し練習①コンサル⑤			6
	25	コンサル⑤全通し練習			6
	26	コンサル⑥ボディMテスト			6
	27	通し練習①			6
	28	通し練習②・コンサル、口頭試問			4
	29～31	模擬試験①～③			12
	32	コンサル・口頭試問対策			4
	33	ボディ技術試験			6
	34～36	フェイシャルクレンジング①			10
合計時間数				153	
教科書	一般社団法人 日本エステティック協会 新エステティック学 技術編 I				
時間外 学習	次回授業までの復習のため自宅学習を行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. <u>実務家</u> 2. 教員		備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 4 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義	講義時期	4月～9月
授業科目	エステティック理論	担当者	崎浜 小百合	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	エステティック技術に必要な生命活動とホメオスタシス(生体恒常性)・運動生理学・衛生管理学・カウンセリング学を学ぶ				
到達目標	エステティック技術に必要な知識を身につけ、コンサルテーション(問診・提案)ができる				
授業計画	総授業時間数 46 時間 授業回数 12 回 1回授業 45分				授業時間数
1	エステ概論 エステティシャンとしての心構え ボディ技術理論 ビフォーカウンセリング 禁忌事項 ボディマッサージ 1基本手技 手法、効果作用、禁忌事項 ボディエステティックの目的と効果 手の使用部位P46・体の体区分				3
2	ホメオスタシス レッスン①②(生命と適応進化の歴史 生命の適応進化とエステティック・ホメオスタシスとは) 1ホメオスタシスの定義 2ホメオスタシスの実際				3
3	ホメオスタシス 3ホメオスタシスの具体例 レッスン③(ホメオスタシスを制御するしくみ) 生体のホメオスタシスを制御する脳と3つの配線				3
4	ホメオスタシス 免疫系、アレルギーのしくみ レッスン④(ホメオスタシスを乱すストレス)				3
5	ボディ技術理論 ボディの観察、カウンセリング カウンセリング レッスン①②(エステティックカウンセラーの役割・心のメカニズムと顧客心理 顧客心理のポイント)				3
6	エステ概論 エステティックの概念、レッスン2エステティックの本質と領域、3ソフンエステティック 4美と健康				3
7	衛生管理 レッスン①(公衆衛生) 1公衆衛生とは何か2世界における公衆衛生の歴史 衛生管理 レッスン②1衛生管理全般 2消毒方法の種類とその基本的な使用方法・感染症				3
8	衛生管理 レッスン③1感染症のメカニズム 2エステティックに関連する感染症 レッスン4衛生管理の実際 テスト				3
9	運動生理学 レッスン①②運動生理学とは 1運動の必要性 2運動の効果3筋肉について、運動とアンチエイジング 1筋肉と老化 2呼吸				4
10	レッスン③④(カウンセリングの流れ・カウンセリングの実際 コンサルテーションシート 体型と体質の判断)				6
11	運藤生理学 心臓と老化 レッスン③④(運動と代謝・運動プログラム)レッスン⑤(姿勢・ポジショニング 1姿勢の維持)2動作と姿勢の関係 レッスン⑥(運動の実際)				6
12	カウンセリング コンサルテーション実践				6
	合計時間数				46
教科書	一般社団法人 日本エステティック協会 新エステティック学 理論編Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、技術編Ⅰ				
時間外 学習	エステティック実習へと繋げるため、自宅学習を行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1.実務家	2.教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 4 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義・演習	講義時期	4月～3月
授業科目	メイクアップ概論	担当者	島袋 優・大城 絵見理	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	前期:顔の成り立ち、色彩、メイクアップツールやメイクアップ技術についての基本知識を学ぶ 後期:化粧品ブランドについての知識を深める				
到達目標	前期:メイクアップ技術に必要な基本知識を修得する 後期:代表的なメイクブランド企業の歴史や特徴、企業形態について理解する				
授業計画	総授業時間数 36 時間 授業回数 12 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	・メイクアップ効果 ・shuemuraブランド商品/歴史 使用コスメ紹介			3
	2	・ツールの目的 ・お顔のパーツ名称について			3
	3	・お顔の骨格について ・メイクデッサン作成(課題提出)			1
	4	・外部実習イベント (百貨店リウボウメイクアップショー見学)			2
	5	・外部実習イベント(百貨店リウボウメイクアップショー見学)			2
	6	・薬機法(化粧品/薬用化粧品を調べてみよう)・スキンケア			2
	7	メイク企業研究ブランド発表 1・2年生合同			2
	8	・メイクアップ錯覚効果 ・メイクアップ黄金バランス ・復習(確認ミニ問題)			2
	9	ipadパワポ使用方法			2
	10	化粧品ブランド企業研究 概要説明			2
	11	化粧品ブランド企業研究授業①			2
	12	化粧品ブランド企業研究授業② 百貨店買い出し			2
	13～15	化粧品ブランド企業研究授業③④⑤ 化粧品調べ学習デモンストレーション練習			9
	16	化粧品ブランド企業研究授業⑥ 研究発表会			2
	合計時間数				36
教科書	shuemuraテキスト				
時間外 学習	メイクアップツールを適切に使用できるよう、プリント学習にてツールの目的や名称を覚える				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 4 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	演習・実技	講義時期	4月～3月
授業科目	メイクアップ実習 I	担当者	島袋 優・大城 絵見理	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	メイクアップに必要なスキンケアからメイクアップまでの基本テクニックを習得する メイクアップの応用を幅広く、要望に応えるメイクテクニック習得する				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・メイクアップの基本を身につけ、shu uemuraメイク技術検定の取得 ・メイクアップの応用技術を身につける 				
授業計画	総授業時間数 153 時間 授業回数 36 回 1回授業 45分				授業時間数
	1～2	教材配布①			6
	3	2年生の授業見学:ブランド研究発表			3
	4	セルフメイク			3
	5～6	セッティング方法/ポイントメイク練習①(アイブロウ・アイメイク・チーク・リップ)			12
	7	セッティング方法/ベースメイク			3
	8	化粧水～乳液工程 (ウィッグ)			3
	9	ベース～フェイスパウダー工程 (ウィッグ)			3
	10～11	化粧水～フェイスパウダー(相モデル)			6
	12	赤リップ			6
	13	アイメイク(アイシャドウ・ビューラーアイライン・マスカラ)			3
	14	赤リップ～アイメイク(相モデル)・アイブロウ(HD)削り			3
	15	赤リップ～アイメイク(復習)&チーク			6
	16	アイブロウ			3
	17～18	クレンジング(アイメイク～ふき取り)① (ウィッグ)			9
	19	クレンジング(アイメイク～ふき取り)③ (相モデル)			6
	20	クレンジング(アイメイク～ふき取り)④ (相モデル)			6
	21	クレンジング(アイメイク～ふき取り)④ ※チェックテスト			6
	22～25	フル通し練習①			21
	26	shu uemuraプレ検定試験日			6
	27～30	苦手箇所/通し練習			12
	31	shu uemura検定日			6
	32	フリーメイク			3
	33	歌舞伎メイク			6
	34～36	フリーメイク			12
	合計時間数				153
教科書	Shu uemuraテキスト				
時間外 学習	次回授業まで自宅学習にて復習を行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 4 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科1年	授業方法	実習	講義時期	4月～3月
授業科目	ネイル実習 I	担当者	金城 梓	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・マニキュア技術に必要な技術理論と、爪のケア、カラーリング、基本アートの技術を習得する ・ネイルリペア技術(チップラップ)で爪の補修技術を習得 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ネイルケア、カラーリング、フラワーアートの技術を身につける ・JNECネイリスト技能検定試験3級 取得 				
授業計画	総授業時間数 147 時間 授業回数 38 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	教務紹介、教材配布			3
	2	セッティング・基本実技(カラーリング・カラーオフ)			3
	3	基本実技(ファイリング・カラーリング・カラーオフ)			3
	4～6	基本実技(ケア・アート)			9
	7～10	3級検定 基本実技			17
	11	3級模擬試験①			6
	12～14	3級検定 通し練習			10
	15	3級模擬試験②			6
	16	3級検定 基本実技(カラーリング・アート)			3
	17～20	3級検定 通し練習			17
	21～23	応用実技(チップラップ)			10
	24～28	応用実技(カラーリング・チップラップ)			21
	29～30	2級検定(進級試験) チップラップ			6
	31～36	2級検定(進級試験)通し練習			24
	37	進級試験			3
	38	応用実技(アート・カラーリング)			6
	合計時間数			147	
教科書	テクニカルシステムベーシック				
時間外 学習	次回授業まで自宅学習にて復習を行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①.実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 4 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科1年	授業方法	講義	講義時期	5月～7月	
授業科目	ネイル概論	担当者	金城 梓	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	ネイルの歴史や爪の構造、道具の使用方法などの基本的知識を修得する					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ネイル技術に必要な知識を修得する ・jNAジェルネイル技能検定試験3級(筆記) 取得 					
授業計画	総授業時間数 15 時間 授業回数 7 回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	ネイル基礎理論(爪の構造と働き・ネイル歴史)			2	
	2	ネイル基礎理論(爪の構造と働き・ネイル歴史)			3	
	3	爪の皮膚の病気やトラブル			2	
	4	ネイル技術体系・ネイル皮膚科学			2	
	5	ネイル消毒法			2	
	6	模擬試験①			2	
	7	模擬試験②			2	
		合計時間数			15	
	教科書	テクニカルシステムベーシック				
	時間外 学習	ネイル検定試験に向けた筆記問題を宿題プリントとして、自宅学習を行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント)					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	①.実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/					

シラバス

令和 4 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	演習・講義	講義時期	10月～3月
授業科目	就職実務	担当者	櫻井 早織・島袋 優	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	職業倫理や社会人としての心得、仕事への取り組み方など職業人としての基本的心構えを学ぶ。 併せて履歴書作成や面接対応トレーニング(基礎)を行い就職活動の準備を整える				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な面接対応ができる(入退室や質疑応答) ・履歴書作成ができる ・企業説明会を通して、希望の就職先を探求する 				
授業計画	総授業時間数 76 時間 授業回数 16 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	センスアップセミナー概要説明・前年度実施VTR ・自己表現			3
	2	文章作成「面接でうまくこたえられるために(PREP)」			3
	3	リクルートスーツ着こなし(姿勢、笑顔、挨拶、発声 ※鏡使用)			3
	4	自己PR文章作成			3
	5	自己PR文章作成			3
	6	立居振る舞い(受付での自己紹介含む)			3
	7	面接練習①			3
	8	面接練習②			6
	9	面接練習③			6
	10	面接練習④			6
	11	プレ模擬面接試験 (美容科・トータルビューティー科合同)			6
	12	面接練習			6
	13	模擬面接試験			6
	14	就活説明／労働セミナー			6
	15	職業講話／卒業生講話			6
	16	就職活動(調べ学習①)／企業説明会			7
	合計時間数			76	
教科書	就職活動の進め方				
時間外 学習	自宅学習:模擬面接に向け、自己分析した内容についてスピーチトレーニングを行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和4年度

学校名: 専修学校ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義・演習	講義時期	通年		
授業科目	ヒューマンスキル	担当者	金城 梓・島袋 優	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	様々な行事への取り組みを通して、主体性、協調性、コミュニケーション力など社会人として必要とされる基本的な能力を磨く。卒業生講話や美容業界に関する講話等を通して職業人としてのあり方を学ぶ						
到達目標	授業及び行事、就職活動等への取り組みについて、自ら考え主体的に行動することができる						
授業計画	総授業時間数		91時間		授業時間数		
	授業回数		29回				
	1回授業		45分				
	1~4	入学後オリエンテーション/基礎学力テスト				16	
	5~7	CIS行動学				9	
	8~9	新入生歓迎会準備、新入生歓迎会				6	
	10~11	月目標設定/性教育講話				2	
	12	月目標設定				1	
	13	夏休み前終業日/保護者会				3	
	14	夏休み後始業日				3	
	15	前期終業日				3	
	16	後期始業日/SMBC講話				3	
	17	合同サロン				3	
	18	学科行事				3	
	19~26	学園祭準備・学園祭				30	
	27	冬休み明け始業日				3	
	28	インターンシップ前注意事項				3	
	29	1年終了日				3	
	合計時間数					91	
	教科書						
	時間外学習	各目的に応じた目標を達成するために必要に応じて時間外学習として準備作業に取り組む					
	成績評価方法	出席率(20ポイント)、授業態度(50ポイント)、提出物・課題評価(30ポイント)、学校基準により4段階評価とする					
	担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考			
	実務経験紹介	—					

シラバス

令和4年度

学校名: 専修学校ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	実習	講義時期	1月
授業科目	サロンワーク実習	担当者	インターンシップ先従事者	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	サロンワークでのアシスタント業務を通して、基本的な業務の流れ及び具体的業務内容、接客の仕方等を学ぶ				
到達目標	美容業界への就職に向けて、職業理解を深める				
授業計画	総授業時間数 15時間 授業回数 4回 1回授業 45分				授業時間数
	1~4	サロンワークの実践・インターンシップ			15
		合計時間数			15
	教科書				
時間外 学習	インターンシップ企業の希望リスト提出に向け、冬休み期間中にサロン研究を行う				
成績評価 方法	出席率(20ポイント)、授業態度(50ポイント)、提出物・課題評価(30ポイント)、 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	インターンシップ先サロン				

シラバス

令和 4 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義	講義時期	11月～2月
授業科目	パーソナルカラー	担当者	大濱 宮子	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	色相環から明度、彩度、色相を学び、メイクアップ、ネイル技術に必要な色の組み合わせ、デザイン、ファッションのコーディネート術を学ぶ				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーシーズンカラー基本を理解する ・パーソナルカラー2級検定取得 				
授業計画	総授業時間数 54時間 授業回数 18回 1回授業 45分				授業時間数
	1	授業の進め方について、パーソナルカラーの捉え方、色の三属性、色相環			3
	2	イエローベースとブルーベース ウォームカラーとクールカラー明度と彩度、パーソナルカラーの4グループ 第2章 トーンと4グループのイメージ			3
	3	4グループの三属性、似合う色の基準(肌・髪・眼)、ドレーピング実習			3
	4	ドレーピング、気を付けるポイントと照明光、各章のまとめ、トーン図の作成			3
	5	第2章、3章の振り返りまとめ、第4章対比現象(色相、明度、彩度)			3
	6	第4章、5章、6章のまとめ、3級まとめ、3級範囲のテスト(解答&解説)			3
	7	2級範囲 第1章PCCS、色名、物体の色、まとめ板書			3
	8	第1章混色、心理効果と三属性、同化効果			3
	9	第1章まとめテスト、第2章配色技法、色相配色、まとめ			3
	10	第1章配色の基準、第2章配色の応用、プリント演習			3
	11	配色の応用振り返り、第2章豆テスト、第2章配色技法と活用			3
	12	第6章パーソナルカラー、アイテムへの活用			3
	13	第3章クライアントを中心にしたアドバイス、問題集(コーディネート展開)			3
	14	4タイプと慣用色名のカラーパレット、第5章ドレーピングと3属性、 第4章色素のアドバイス			3
	15	問題集、2級慣用色名			3
	16	色相記号とトーン図の豆テスト、4タイプの三属性と形・素材のまとめ 問題集(演習・理論)まとめ板書			3
	17	色相記号、トーン図、4タイプの記入豆テスト 別冊公式問題の解説			3
	18	過去問題より模擬テスト、2級振り返り、テスト、 ドレーピングを使用した3属性の見分け方			3
	合計時間数				54
教科書	J-color パーソナルカラー検定公式テキスト3級、2級				
時間外 学習	各章まとめテストや過去問題テストに向けて、復習の為の自宅学習を行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和 4 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義	講義時期	3月
授業科目	パソコン実習	担当者	崎浜 小百合	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	インターネット利用に係わるトラブルを回避し、インターネット社会で生きるための適切な判断力と行動力を身に付ける				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット活用における知識と留意点を理解する ・iBut検定の取得 				
授業計画	総授業時間数 7 時間 授業回数 2 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	iBut検定試験対策(インターネットの基礎、被害、法規、モラル)			3
	2	iBut検定試験対策(インターネットのしくみ、ウイルス、セキュリティ、動向)、試験			4
		合計時間数			
教科書	インターネットベーシックユーザーテスト 公式テキスト(ダウンロード版)				
時間外 学習					
成績評価 方法	成績評価なし				
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和 4 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・1年	授業方法	講義・演習	講義時期	4～8月
授業科目	志学 I	担当者	金城 梓・島袋 優	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	KBC学園の教育理念に掲げた「永久戦力」を目指し、人間性を磨き各自の「志」を立てる為に「学生クレド」について理解を深め、望ましい価値観(働く意義)や考え方を身につける				
到達目標	基本的志向や社会性、ストレス耐性、社会人として必要とされるコンピテンシーについて理解し、それらに沿った行動指針である「学生クレド」に掲げた行動を習慣にする				
授業計画	総授業時間数 23 時間 授業回数 10 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	「志学」の学習の目標とねらい ・「志」学の背景、学習目標、「志学」の進め方、学び方 「志学 I」序章 学習の目標とねらい ・仕事をすること ・社会に出るための準備期間の過ごし方 ・活躍し続ける社会人(人財)になるために			3
	2	～第1章～ 感謝 ・自分を支えてくれる人の気持ちに気づく ・世界の中の日本 ・目指す人財(永久戦力)の根底にあるのは”感謝心”			2
	3	～第2章～ 感動 ・感動することの喜び ・「協働」の態度を持った学校生活 ・協力する力(相乗効果を発揮する)を持つ			2
	4	～第3章～ 思いやり・気配り ・モラル、ルールを考える ・人の価値観とマナー・思いやり ・気配りのカタチ・より良い人間関係に繋げる心がけ			2
	5	～第4章～ 明朗 ・印象の善し悪しが及ぼす影響・明朗な表情が示すもの ・態度にも明朗さがある			2
	6	～第5章～ 挨拶 ・より良い人間関係を築く一歩としての挨拶 ・相手に敬意を表する ・思いを伝える挨拶・”挨拶”はコトバ・キモチ・カタチ			2
	7	～第6章～ 素直 ・成長に繋がる人としてのあり方 ・素直とは ・素直な姿勢の基本は”言葉”と”態度” ・素直に叱られる			2
	8	～第7章～ プラス思考 ・自己効力感とは・プラス思考へ繋がる自己肯定感 ・人生を成功に導く			2
	9	～第8章～ チャレンジ精神 ・目指す仕事への第1歩 ・学習歴社会における学校生活 ・未来を切り開く「チャレンジ精神」 ・目標設定と目標達成			3
	10	～第9章～ 永久戦力 ・永久戦力とは ・永久戦力を目指して ・「志学 I」を振り返る			3
	合計時間数				23
教科書	KBC学園 志学 I・IIテキスト				
時間外 学習	学生クレドに基づいた行動を日常生活の中で実践していく				
成績評価 方法	出席率(20ポイント)、授業態度(50ポイント)、提出物・課題評価(30ポイント)、 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)	備考			
実務経験紹介	—				

シラバス

令和 4 年度

学校名: ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義	講義時期	4月～5月
授業科目	皮膚科学	担当者	崎浜 小百合	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	皮膚の役割や機能などの基礎知識とスキンケアについて理解を深め、肌分析、肌トラブルに対しての主な原因と対策を学ぶ				
到達目標	エステティック技術を行う上で必要となる皮膚の構造と働きを理解し、肌分析を見極め、肌トラブルに応じた施術プランの提案、アドバイスができる				
授業計画	総授業時間数 18 時間 授業回数 5 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	皮膚の基本知識のおさらい 役割、構造と働き 美容上大切な皮膚の6つの働き 皮脂膜、角質層バリア 表皮ターンオーバー、メラノサイトの働き、毛細血管、繊維芽細胞の働き			3
	2	さまざまな肌状態 肌悩みの年代変化、美しい肌の条件 衰えた肌、色素沈着を起こした肌、ニキビ、敏感肌			3
	3	肌分析 肌質の見極め 肌質のチェック項目 肌タイプ見極め実践			3
	4	肌トラブル別トリートメントプラン、アドバイス			3
	5	肌トラブル別化粧品成分 テスト			6
		合計時間数			18
	教科書	一般社団法人 日本エステティック協会 新エステティック学 理論編 I			
時間外 学習	肌トラブルに適したアドバイス法や化粧品の選択等についての情報収集 センター試験対策用問題集				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 4 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義	講義時期	8月～9月
授業科目	エステティック理論	担当者	崎浜 小百合	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	エステティック技術に必要な機器学・カウンセリング学、脱毛理論を学ぶ エステサロンで想定する救命方法、サロン経営学を学ぶ				
到達目標	エステティックセンター試験(筆記試験)合格				
授業計画	総授業時間数 48 時間 授業回数 14 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	ワックス脱毛理論①体毛の役割、毛の構造、体毛の種類 ワックス脱毛理論②施術の流れ、禁忌事項、ムダ毛処理方法の色々			3
	2	ワックス脱毛理論テスト 関連法規②経済行為に関連する法律、エステティック業界統一自主基準			3
	3	救急法①救急法の基本、エステティシヤンの関わる救急法			6
	4	救急法②応急手当、一時救命処置			3
	5	サロン経営①サロン開設のシミュレーション サロン経営②運営と管理、サロン繁栄のために			3
	6	救急法③一時救命実践講習 関連法規①法の基礎知識、消費者保護、関連する法規			3
	7	エステティック機器・電気学①電気理論			3
	8	エステティック機器・電気学②人体と電気			3
	9	エステティック機器・電気学 テスト			3
	10	各章テスト、模擬試験①			3
	11	模擬試験②			3
	12	模擬試験③			3
	13	模擬試験④			3
	14	午前試験対策、午後エステティックセンター試験			6
	合計時間数				48
教科書	一般社団法人 日本エステティック協会 新エステティック学 理論編 I・II・III、技術編 I				
時間外 学習	肌悩みに適したアドバイス法や化粧品の選択等についての情報収集 センター試験対策用問題集				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 4 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義	講義時期	4月～5月
授業科目	ネイル概論	担当者	金城 梓	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	爪の病気やトラブル、衛生管理など、サロンワークにつながる知識を学ぶ				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルネイル技術に必要な知識を習得する ・JNAジェルネイル技能検定試験初級(筆記)取得 				
授業計画	総授業時間数 15 時間 授業回数 5 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	ジェルネイル概論(歴史と基礎)・ジェルネイル技術体系			3
	2	ネイル色彩理論・関連法規・プロフェッショナリズム			3
	3	トリートメント理論・ネイル化粧品学			3
	4	ネイルカウンセリング・ネイルサロン環境			3
	5	ジェルネイル検定筆記試験模擬試験			3
		合計時間数			15
	教科書	テクニカルシステムベーシック、テクニカルシステムジェルネイル			
時間外 学習	ジェルネイル初級検定筆記試験の問題集				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①.実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 4 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	実習	講義時期	4月～9月
授業科目	エステティック実習Ⅱ	担当者	崎浜 小百合	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	クレンジングからフェイシャルマッサージ、機器の基本操作、肌別パックの使用法を学ぶ コンサルテーション(肌診断・問診・提案)を通してお客様のボディ診断、施術内容の組み立て、 ホームケアアドバイスまでのトリートメントを習得する ワックス脱毛の特性や施術方法、衛生面の注意を学ぶ				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャル技術の基本、肌悩みに対する基本的なアドバイスができる ・AJESTHE認定 日本エステティック協会 認定エステティシャン フェイシャル実技試験合格 ・ワックス脱毛トリートメントを工程とおりに行うことができる 				
授業計画	総授業時間数	123 時間	授業回数	27 回	授業時間数
	1	クレンジング・洗顔フォーム、ウイッグ、ラルジュ操作法			3
	2	クレンジング・洗顔フォーム			3
	3	1年合同、練習(ターバン、モデル案内、準備、立ち位置、姿勢)			3
	4	1年次合同 ターバンの巻き方、モデルの案内、準備、ポジショニング			6
	5	クレンジング、洗顔、ブラシ、吸引、機器①パターの目的効果、手順			6
	6	マッサージ①軽擦法ウイッグ練習 エレクトロクレンジング目的、効果手順			3
	7	マッサージ②軽擦法、機器②導入、エレクトロクレンジング、パック			6
	8	ディープクレンジング 吸引 マッサージ③軽擦法練習・強擦・揉捻法			3
	9	マッサージ⑥軽擦、強擦、揉捻、打法、圧迫法午前ウイッグ午後通し練習			6
	10	マッサージ⑦通し練習、パック			3
	11	ディープクレンジング(酵素、粒子あり、なし) マッサージ通し練習			6
	12	コンサルテーション、マッサージ通し練習			6
	13	午前: マッサージ練習 午後: 校内コンテスト			6
	14	流れ確認 モデル発表			3
	15	通し練習・コンサル・口頭試問			6
	16	コンサルテーション・口頭試問練習			4
	17	通し練習			4
	18	模擬試験①			4
	19	コンサルテーション・口頭試問練習			4
	20	コンサルテーション・口頭試問練習			4
	21	模擬試験②			6
	22	模擬試験③			6
	23～24	フェイシャル実技試験前半・後半			12
	25～27	ワックス脱毛①②③			10
	合計時間数				123
教科書	一般社団法人 日本エステティック協会 新エステティック学 技術編 I				
時間外 学習	次回授業に向けて自宅学習にて復習を行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 4 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義・演習・実技	講義時期	4月～9月
授業科目	メイクアップ実習Ⅱ	担当者	大城 絵見理	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	パーソナルメイクができるよう、個々に合わせたメイクアップ技法を習得する				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> フェイス分析を行いパーソナルメイクの実践ができる 化粧品の効能効果を理解し、要望に応じた化粧品の提案ができる 				
授業計画	総授業時間数 48 時間 授業回数 9 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	メイク企業研究1年生向け発表会準備			3
	2	メイク企業研究2年生向け発表会			3
	3	色・形・質感メイクデザイン			6
	4	年代別メイク(座学&実習)			6
	5	メイクアップデザインコーディネート①			6
	6	メイクアップデザインコーディネート②			6
	7	メイクアップデザインコーディネート③			6
	8	メイクアップデザインコーディネート④			6
	9	コスメカウンター見学・お買い物授業			6
		合計			48
	教科書	shuuemuraテキスト、JMAメイクアップ検定1級テキスト			
時間外 学習	次回授業までの復習のため、自宅学習を行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家 2. 教員		備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 4 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	演習	講義時期	10月～2月
授業科目	就職実務	担当者	櫻井 早織	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	企業研究を通して就職活動に必要とされる情報収集の仕方を学ぶ。併せて、テーマに沿った効果的な手法で意見発表ができるようプレゼンテーションスキルを習得する				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自身の内定企業について、企業概要、魅力を伝えることができる ・内定企業への就職意識を高める 				
授業計画	総授業時間数 21 時間 授業回数 9 回 1回授業 45分				授業時間数
	1	企業研究①			3
	2	企業研究②			3
	3	入社前研修①			2
	4	入社前研修②			2
	5	入社前研修③			2
	6	就職先説明会に向けたプレゼン資料作成①			2
	7	就職先説明会に向けたプレゼン資料作成②			2
	8	就職先説明会に向けたプレゼン資料作成③			2
	9	内定者による就職先説明会(1年生対象)			3
		合計時間数			21
教科書	特になし				
時間外 学習	内定先についての情報収集活動				
成績評価 方法	出席率(20ポイント)、授業態度(50ポイント)、提出物・課題評価(30ポイント)、 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和 4 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義・演習	講義時期	4月～3月
授業科目	ヒューマンスキル	担当者	櫻井 早織	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	様々な行事への取り組みを通して、主体性、協調性、企画運営力、コミュニケーション力など、社会人として必要とされる基本的な能力を磨く				
到達目標	・授業及び行事、就職活動等への取り組みについて、自ら考え主体的に行動することができる				
授業計画	総授業時間数 53 時間 授業回数 19回 1回授業 47分				授業時間数
	1	クラス運営について			2
	2	クラスレクリエーション			2
	3	学力テスト・新入生歓迎会準備・顔写真撮影			3
	4	健康診断			1
	5	性教育講話			3
	6	保護者会準備・保護者会			3
	7	夏休み前終業日			3
	8	始業日			3
	9	学科行事			3
	10	企業講話			3
	11	クラス交流会			3
	12	後期目標設定			3
	13	心身サポート講話			3
	14	卒業生講話			3
	15	サロンワーク振り返り			3
	16	学園祭準備・学園祭			3
	17	冬休み終業日・冬休み始業日			3
	18	SMBC講座			3
	19	終業日			3
	合計時間数				53
教科書	特になし				
時間外 学習	各目的に応じた目標を達成するために必要に応じ時間外学習として取り組む				
成績評価 方法	出席率(20ポイント)、授業態度(50ポイント)、提出物・課題評価(30ポイント)、 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和 4 年度

学校名： 専修学校ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科2年	授業方法	講義・演習・実技	講義時期	4月～10月
授業科目	ネイル実習Ⅱ	担当者	金城 梓	科目必修区分	必須
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・チップラップ技術が25分以内出来る ・ジェルネイル材料の特性を生かしたデザインやカラーリングが出来る ・ジェル1色塗りが片手40分で出来る 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・JNECネイル検定2級取得 ・JNAジェルネイル検定初級取得 				
授業計画	総授業時間数 63 時間 授業回数 17 回 1回授業 45分				授業時間数
	1～2	2級フル通し			8
	3～4	2級後半練習			4
	5～6	2級フル通し			8
	7	2級ポイント練習、注意事項			4
	8	ジェル教材配布(基本練習)フローター・カラーリング			3
	9	ジェルアート練習(ピーコック)			3
	10～14	ジェルネイル初級対策			15
	15	ジェルネイル初級検定(筆記・実技)			6
	16	応用実技(ジェルカラーグラデーション)			6
	17	応用実技(ジェルフレンチ)			6
		合計時間数			63
教科書	テクニカルシステムジェルネイル				
時間外 学習	次回授業までの復習のため、自宅学習を行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	①. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 4 年度

学校名： 専修学校ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科2年	授業方法	講義・演習・実技	講義時期	10月～2月	
授業科目	専門応用実習(ネイル)	担当者	金城 梓	科目必修区分	選択	
授業概要 (目的)	エステ・メイク・ネイルの専門分野に分かれて業界で必要となる応用技術を修得する					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・JNAジェルネイル技能検定試験中級 取得 ・JNAネイル検定1級レベルの技術を習得する 					
授業計画	総授業時間数 184 時間 授業回数 43 回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	ジェル応用実技(カラーグラデーション)			3	
	2～4	ジェル応用実技(イクステンション)			18	
	5～6	ジェル応用実技(ジェルフレンチ・カラーグラデーション))			12	
	7～16	ジェルネイル中級 通し練習			34	
	17	ジェルネイル中級検定(実技・筆記)			6	
	18～19	ジェル応用実技(アート)			12	
	20	カウンセリング			3	
	21	ジェル応用実技(アート)			6	
	22	アクリルスカルプチュア			6	
	23	カウンセリング			3	
	24～28	アクリルスカルプチュア・ジェルスカルプチュア			18	
	29～36	卒業試験 実技練習・接客練習			27	
	37～40	卒業試験 通し練習			18	
	41	卒業試験 通し練習			6	
	42	模擬試験①			6	
	43	卒業試験			6	
		合計時間数				184
	教科書	テクニカルシステムジェルネイル				
	時間外 学習	次回授業までの復習のため、自宅学習を行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. (実務家) 2. 教員		備考			
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/					

シラバス

令和 4 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	実習・講義	講義時期	10月～2月
授業科目	専門応用実習(エステティック実習)	担当者	崎浜 小百合	科目必修区分	選択
授業概要 (目的)	エステ・メイク・ネイルの専門分野に分かれて業界で必要となる応用技術を習得する				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・公益社団法人日本アロマ環境協会 アロマ検定1級 取得 ・一般社団法人 日本エステティック協会 認定衛生管理者資格の取得 ・エステ応用技術の習得 				
授業計画	総授業時間数 184 時間 授業回数 43回 1回授業 45分				授業時間数
	1	アロマセラピー基本、精油の定義			3
	2～4	アロマセラピー精油のプロフィール フェイシャル応用			18
	5	きちんと知りたい精油のこと 実習サロン振り返り			6
	6～7	アロマセラピーと健康、美容法、実習Qi背中M、アロマセラピーに関する法律 模擬①			12
	8～10	アロマ歴史、模擬試験			12
	11	Qi アロマ呼吸法、背中M、クレンジングふき取りテスト			3
	12～18	資生堂Qiアロマ呼吸法、背中マッサージ、クレンジング、乳液マッサージ、アイケア			39
	19	1年次合同 Qiベーシック			6
	20	筆記試験対策			3
	21～22	リフレクソロジー理論 フットバス、ファイル、リフレクソロジー			12
	23～24	ヘッドマッサージ①②			6
	25～27	Qi サーマル			12
	28	Qiベーシック			3
	29	卒業試験対策			6
	30～31	ラッピング、ディスプレイ			6
	32	化粧品プレゼン			3
	33～34	卒業試験対策①～②			9
	35～38	衛生管理 ①～④衛生管理試験			14
	39～40	卒業試験対策合同④～⑤			3
	41	卒業試験模擬			3
	42	卒業試験			3
	43	卒業試験筆記			2
	合計時間数			184	
教科書	アロマセラピー検定公式テキスト・新エステティック学技術編Ⅰ・理論編Ⅱ・衛生管理テキスト				
時間外 学習	アロマセラピー検定1級合格に向けて、自宅学習で問題集を解く より専門的な実技習得に向けて、自宅での復習を行う				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考		
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/				

シラバス

令和 4 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義・演習・実技	講義時期	10月～2月	
授業科目	専門応用実習(メイク)	担当者	島袋 優・大城 絵見理	科目必修区分	選択	
授業概要 (目的)	エステ・メイク・ネイルの専門分野に分かれて業界で必要となる応用技術を修得する					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・JMAメイク1級検定の取得 ・上級資格の取得 ・美容部員として店頭で必要となるカウンセリング力やディスプレイなどの技術を身につける 					
授業計画	総授業時間数	184 時間	授業回数	43 1回授業 45分	授業時間数	
	1	1級検定動機付け				3
	2	イメージ分類/イメージに近づくポイントの色、形、質感				6
	3	合同授業				6
	4～7	顔分析 イメージメイクレッスン①②③④				24
	8	ポイントメイクのイメージ/ポイントメイクのバランス				3
	9～10	ポイントメイク(強弱の出し方)①②				9
	11	カウンセリングのポイント・カウンセリングシーツの活用・カウンセリングロープ				3
	12	カウンセリングの設計・お客様とのコミュニケーション方法				6
	13～14	スピードメイクオフ～スキンケア①②				12
	15	アドバイスシートの作成、アドバイスのポイント				3
	16	トラブルカバー、修正メイクの強化、メイクでの対応方法				6
	17～19	カウンセリング、フルメイク30分タイム取り、アドバイスシート作成①②③				18
	20～23	JMAメイクアッププレ検定・試験内容フル通し				16
	24	JMAメイク検定1級				3
	25～26	ラッピング授業(合同)①ディスプレイ授業(合同)①				6
	27	上級検定対策				6
	28～29	ラッピング授業②③				6
	30～31	ディスプレイ授業②③/上級試験対策				9
	32	化粧品プレゼン授業(合同)				3
	33～34	メイク上級試験 ※試験内容調整中①②				6
	35～40	卒業試験練習①②③④卒業試験合同①②				21
	41～43	卒業模擬試験・卒業試験実技・卒業試験筆記				9
合計時間数					184	
教科書	JMA1級テキスト・shuuemuraテキスト					
時間外 学習	より専門的な上級試験合格に向けて、自宅での復習を行う ディスプレイや化粧品販売の接客スキルを磨くために、店頭での企業研究を行う					
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家	2. 教員	備考			
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/					

シラバス

令和 4 年度

学校名： 専修学校ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義・演習・実技	講義時期	10月～1月	
授業科目	サロンワーク実習	担当者	崎浜 小百合	科目必修区分	必須	
授業概要 (目的)	サロンにおける接客の大切さ、業務内容を実際の現場で体験し、将来の職業観へと繋げていくこと。また、校内でスチューデントサロン(模擬店舗)を実施し、サロン運営、接客技術を習得する					
到達目標	・サロン運営に必要とされる一連の基本的業務ができる					
授業計画	総授業時間数 90 時間 授業回数 19 回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	サロン運営に向けた基礎作り(役割決定・フライヤー作成・予約管理)			3	
	2	サロンメニュー作成・運営準備(校内合同サロン)			3	
	3	サロンメニュー作成・運営準備(外部向けサロン)			3	
	4	サロンメニュー実技・接客練習			3	
	5	サロン①前日準備			3	
	6	美容科合同サロン			6	
	7	サロン振り返り、フライヤー作成			3	
	8	サロン接客マニュアル作成			3	
	9	サロンメニュー実技・接客練習			6	
	10	カウンセリング対策・サロンメニュー実技・接客練習			6	
	11	サロンメニュー実技・接客練習			6	
	12	サロン準備・シュミレーション			6	
	13～15	サロン①運営日			17	
	16	サロン振り返り			6	
	17	保護者サロン実技・接客練習			6	
	18	保護者サロン実技・接客練習 前日準備			6	
	19	保護者サロン			4	
		合計時間数				90
	教科書	特になし				
時間外 学習	サロンワーク実習に向けた実技復習のため、自宅学習を行う					
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	①実務家 2. 教員		備考			
実務経験紹介	https://www.bmode.ac.jp/					

シラバス

令和 4 年度

学校名: 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義・演習	講義時期	10月	
授業科目	語学Ⅱ(英語)	担当者	宮城 アンナメイ	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	サロン業務やエステティックサービスに必要とされる英語を学ぶ					
到達目標	英話での簡易な接客案内ができる					
授業計画	総授業時間数 15 時間 授業回数 5 回 1回授業 45分				授業時間数	
	1	英語を交えた自己紹介、第1章 基本挨拶、数、時間、曜日、時刻の表現			3	
	2	第2章 基本挨拶、サロン専門用語、			3	
	3	第3・4章 ネイルエステ専門用語、案内会話			3	
	4	第5章 サロン接客ロールプレイングⅠ 電話予約(エステ・ネイル)			3	
	5	英会話接客トークのテスト			3	
		合計時間数			15	
	教科書	作成テキスト				
	時間外 学習	接客トークのテストに向け自主学習として話す練習をする				
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント)					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考			
実務経験紹介	—					

シラバス

令和 4 年度

学校名： 専修学校 ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義・演習	講義時期	4月～6月	
授業科目	志学Ⅱ	担当者	櫻井 早織	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	志高く生きた人々に学び、能動的に行動するために考える力、伝える力を磨き、自身の働き方、社会人としてのあり方を整理し自身の「志」(目標)を立てる					
到達目標	社会人に求められる能力(社会人基礎力)について理解し、その能力を元にロールモデルを探し論理的に考え方、伝え方の手法を学び、自身の志を立て伝える					
授業計画	総授業時間数	15 時間	授業回数	6 回	1回授業 45分	授業時間数
	1	序章・1章 志とは				2
	2	2章 志を高く生きた人に学ぶ				2
	3	第3章 感化力(よい影響を受ける力)				2
	4	第4章 考える力(思考力)を磨く ・逆境を乗り越えるために ・「考える力(思考力)」 ・自己を把握する ・「考える力」を高める				3
	5	第5章 伝える力(思いを言葉に変える力)を磨く ・考え方から生まれる「言葉」・言葉は心 ・「伝える力」を高める・伝わる「伝え方」・「伝える」ために必要な要素				3
	6	第6章 私の「志」 ・仕事の世界は「夢」や「志」で成り立つ ・私の「志」を立てる ・私の「志」を伝える				3
		合計時間数				15
教科書	KBC学園 志学Ⅰ・Ⅱテキスト					
時間外 学習	自身の志を立てるにあたり“ロールモデル”を探す					
成績評価 方法	出席率(20ポイント)、授業態度(50ポイント)、提出物・課題評価(30ポイント)					
	学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)	備考				
実務経験紹介	—					

シラバス

令和 4 年度

学校名： 専修学校ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義・演習・実技	講義時期	4月～7月
授業科目	卒業制作	担当者	櫻井 早織・崎浜 小百合	科目必修区分	必須
授業概要 (目的)	学習成果の発表として、エステ・ネイル・メイクの技術を用いて、プロデュースする				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・エステ・メイク・ネイルの技術を用いて、モデルをより美しく変化させることができる ・技術を通して、感動をあたえることができる 				
授業計画	総授業時間数 141時間 授業回数 27回 1回授業 45分				授業時間数
	1	グループ発表・目標決め			3
	2	モデル採寸・スケジュール、プラン組み立て			3
	3	モデル採寸・スケジュール、プラン組み立て			3
	4	モデル採寸・スケジュール、プラン組み立て			3
	5	テーマ提案・スケジュール、プラン組み立て			3
	6	構成考案・スケジュール、プラン組み立て			3
	7	構成考案・スケジュール、プラン組み立て			3
	8	構成確認・シミュレーション			3
	9～15	構成確認・シミュレーション			34
	16～18	通しシミュレーション			28
	19	シミュレーション			3
	20～23	通しシミュレーション			28
	24	リハーサル			7
	25	会場リハーサル			7
	26	卒業制作発表会 当日			7
	27	振り返り			3
	合計時間数			141	
教科書					
時間外 学習					
成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考		
実務経験紹介	—				

シラバス

令和 4 年度

学校名： 専修学校ビューティーモードカレッジ

学科・学年	トータルビューティー科・2年	授業方法	講義・演習・実技	講義時期	4月～7月	
授業科目	卒業制作	担当者	櫻井 早織・崎浜 小百合	科目必修区分	必須	
授業概要 (目的)	学習成果の発表として、エステ・ネイル・メイクの技術を用いて、プロデュースする					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・エステ・メイク・ネイルの技術を用いて、モデルをより美しく変化させることができる ・技術を通して、感動をあたえることができる 					
授業計画	総授業時間数 122 時間 授業回数 21 回 1回授業 45分				授業時間数	
	1～3	卒業制作発表会 テーマ案			9	
	4	グループ発表・テーマ決め、構成考案・スケジュール			6	
	5	構成考案・スケジュール、プラン組み立て			6	
	6	構成考案・スケジュール、プラン組み立て			6	
	7	構成考案、シミュレーション			6	
	8	構成考案、シミュレーション			6	
	9	作品作成、プレゼン準備			7	
	10	作品作成、プレゼン準備			7	
	11	シミュレーション			7	
	12	シミュレーション			7	
	13	シミュレーション			3	
	14～17	合同通しシミュレーション			28	
	18	リハーサル			7	
	19	会場リハーサル			7	
	20	卒業制作発表会 当日			7	
	21	振り返り			3	
		合計時間数				122
	教科書					
	時間外 学習					
	成績評価 方法	出席率(5ポイント)、確認テスト(5ポイント)、授業態度(5ポイント)、課題評価(5ポイント)、評価テスト(80ポイント) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	1. 実務家 (2. 教員)		備考			
実務経験紹介	—					